

## 令和6年度さいたま市立海老沼小学校 第2回学校運営協議会 議事録

1. 日時：令和6年11月12日(木)11:00～

2. 場所：さいたま市立海老沼小学校 応接室

3. <ご出席者>

風間 方子 様 地域在住学識経験者

山崎 聡亮 様 青少年育成片柳地区会 会長

橋本 道子 様 片柳幼稚園 園長

和久井邦彦 様 海老沼小チャレンジスクール 実行委員長

横山 寛 様 地域防犯ボランティア元代表

豊泉日出夫 様 片柳地区自治会連合会 副会長、南中野自治会 会長

神座 達也 様 第二東中学校 学校地域連携コーディネーター

森 大樹 様 民生委員、主任児童委員

友田 亜希 様 海老沼小学校 PTA 副会長

大島 恵美 海老沼小学校 校長

其原 純也 海老沼小学校 教頭

小林 明子 海老沼小学校地域連携コーディネーター

以上 12名参加

<ご欠席者>

浅野 貞夫 様 片柳公民館 館長

中山 望 様 海老沼小学校 PTA 会長

山崎 総司 様 海老沼小学校 前PTA 会長

1. 学校長あいさつ【大島校長】

・指導訪問について

・就学時健診について→R7 入学予定（82名）。少々少な目。

2. 学校より報告事項【其原教頭】

(1) 予算執行状況

→計画通り進んでいる。現時点で執行率0%の事業は、今後の執行の予定あり。

(2) 不登校・いじめの現状

<不登校>現在、長期欠席児童は34名。連携の取れていないご家庭はない。

<いじめ>現在、7件確認されているが、うち2件解決、5件見守り継続中。

### (3) 全国学力・学習状況調査の結果

→全国平均よりやや下回る結果となった。国語に関しては、「書く」は全国を上回ったが、逆に「言葉の特徴」が全国・県平均よりも下回った。算数に関しても、全ての項目に関して下回った結果となった。学びの伸びは見られるがまだまだ結果に結びついていないようだ。

#### 県・国を3pt以上、上回る回答が見られたもの

- ✓自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか？  
⇒共同学習を取り入れているので、楽しさがわかってきたようだ
- ✓授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか？⇒テストの結果に結びついていないようだ
- ✓算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか  
⇒好きではないが、役に立つと理解しているようだ

#### 県・国を下回る回答が見られたもの

- ✓普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか？⇒(学校)全国平均より長く使用している
- ✓新聞を読んでいますか？⇒(地域)とっていないご家庭が多い
- ✓地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか？  
⇒(学校)中学生と比較すると低い、84%の児童が肯定的な回答をしている。

<ご意見>

#### ◆新聞について

(地域)新聞を取っている家が少ない。子ども達に影響が出ているのでは？

⇒(学校)子ども新聞を2種(学校校費で購読している一紙/地域企業からの寄付一紙)校内に置いている。楽しんで読んでいる子もみられる。一方で読書はしているが、絵本やマンガに近いものを選ぶ子が多く、学校でも毎週図書室に向かう時間を設けているが、絵面を追っているだけになって子もいる。

#### ◆不登校・いじめについて

(地域)いじめが不登校になった事例はあるか？

⇒(学校)今のところない。学校の早期介入により解決に向かっている。また、その子どもも元気に登校している。

⇒(学校)不登校について。特別な理由がなく、無気力に陥る子が多い。

(地域)昔のように、担任が家に迎えに行くことはあるのか？

⇒(学校)長期欠席の場合にはご家庭に電話を入れている。ご家庭から許可ができれば担任が児童宅に行くこともある。

(地域) 新聞で不登校が35万人と聞き驚いた。海老沼小でも増えているのか？

⇒ (学校) 増えている。但し、理由が不明なことが多い。そのためか (なんとか) 学校に来て、登校後、普通に過ごす子もいる。

(地域) 昔は、学校に行かなければならないと考えていたため、親が引きずってでも登校させていたが、子どもの意見が尊重される時代になってしまったのかと感じている

⇒ (学校) 今でも連れてきてくれる保護者はいる。子どもに寄り添い「無理をさせない」と考える保護者もいる。

### 3. 中間報告に基づいた熟議 (含 学校関係者評価)

#### ◆資料4. ③: 日課表の見直しについて

(学校) 海老沼小の1年生は、国よりも80時間近く、多く授業を行っている。オーバーカリキュラムを見直したい⇒週1コマ削っても授業確保は十分にできる

<検討策> ゴールデンウィーク以降も4時間授業へ検討中

<ねらい> 学校嫌いや小1プロブレムの回避

(学校) 海老沼小の2年生は今年から6時間授業になったが、現実的に6時間目は体力的にも限界で、座学のみ授業は耐えられない。

<検討策> 木曜日の6時間目を削る方向へ検討中。但し、3学期には6時間目を設ける方向で検討中。

<ねらい> 3年生から6時間日課が週2回になるため、それに慣らすため。

<懸念点> 教科によっては、別日に割り当てる調整が必要あり

#### ◆学校における働き方改革について学校運営協議会等の場で積極的に課題として取り扱うことについて

(学校) 現状、児童の登校時刻が職員の出勤時刻より25分早い。登校後の児童をほおっておくことはできないため、現状、朝、25分の残業が固定化されている。児童の下校時刻後は、翌日の授業準備、家庭への連絡、会議などの時間が30分程度しか確保できないため、勤務時間を大きく超えて残業することが固定化されている。そこで、掃除時間や児童の休み時間を変更するなどして、時間の確保をしたい。

<ご意見>

(地域) 仕事をもつ保護者としては「子どもを早く出して、遅く帰ってきてほしい」と思っているのですが、保護者から意見が出てしまうのではないかと

⇒ (学校) 昨年より登校時間を守るよう保護者や通学班長に声をかけている。改善してきているが、家を早く出される子どももおり、7:45に学校に着き、昇降口で待つ子ども達もみられる。

(地域) 旗振りの保護者も早く帰ることがある

⇒ (学校) 他県のケースでは、地域の方が朝の時間を引き受けているところもある。

⇒ (学校) 教員が対応するのが理想的だが、教員にも家庭があるので (小さい子供

や小学生をもつ職員もいる)勤務開始時刻を早くすることは現実的ではない。  
もし、勤務開始時刻を早めることができたとしても、その分、児童の下校後の時間が短くなり、結局残業することになってしまう。

(地域) 1・2年生の授業日数を減らす案に賛成。

(学校) カリキュラム的には可能だが、変則的な時間割の変更が生じるのが問題点→オーバーカリキュラムにも関係する。でも、1時間でも多く、授業研究、研修を行いたい  
⇒ (地域) 保護者をお願いするしかないのでは？

(地域) 自分の子どものことは、各家庭で見してほしい

⇒ (学校) ご家庭から家庭での出来事を学校で指導してほしいと希望するご意見をいただくこともある。

⇒ (学校) 学校とご家庭の妥協点を探しながら進めていきたいと思う

(学校) 登校時の集合場所近くのご家庭で庭の水を勝手に巻き散らかしたという報告などが入ったりするが、家庭で指導をしてほしいのが本音

⇒ (PTA) 特に登校班の問題については、保護者同士のトラブルになることもあるので、学校に仲介してもらえるとありがたい。旗振りに関しては、地区役員から報告があがるが、役員がエリア外だったりするので、状況が把握しづらい現状もある。6月の防犯協力者連絡会の後、保護者意識などの向上を含め、PTA本部として問題意識はあるものの、どのように形にしたらよいかなど、なかなか動けていないのが現状である。

(学校) 携帯(LINE)トラブル→学校では実態がつかめない→家庭での指導をしてもらいたい、学校に持ち込まれる。(学校の間関係がトラブルとなっているため、まったくかわからないとは言わないが)まずは家庭でスマホの使い方について子どもと話し合ってもらいたい。

⇒ (地域) 集合場所のトラブルは、PTA(保護者)責任。もっと子どもの安全に関して責任を持ったらどうか？足りないところを地域でみることで、そもそも子ども達を地域で支えるということではないか？

⇒ (PTA) 防犯ボランティアさんに頼りすぎていると自覚し、自分たちで見守れないかをテーマにし取り組んでいる。旗振り方法の動画を配信したり、体育館で集まりがある際に、PTAより発信する企画中。

⇒ (地域) 自分の命は自分で守らないといけない。(例)悪天時の登校の判断→学校に判断を求められるが、親保護者が判断しなければならないと思う。⇒保護者の意識を変えるにはPTAで発信し続ける必要がある。(昔は、協議会でフリートーク時間を設けて、意見交換を行っていた。)

(地域) 地域と学校の責任の取り方のバランスが変わってしまっている

(地域) 雨の日の旗振りについて。雨の日は休んでいいか？と問い合わせがあった。シフトを守ってくれないと、私たちは休めない状況にあることをPTA内で伝えてほしい。

- ⇒ (地域) 集合場所について。子どもだけで出てくるケースがある。さらに登校班に代表者がいると思うが集合場所で見ることがない。(防犯協力者連絡会以外で) 保護者と話し合う機会はないか？また、(登校班代表者が) 一度ぐらい挨拶があってもいいのではないか？見守っていても素通りされてしまう
- ⇒ (PTA) PTA としても状況は把握しており、どうやったら形にできるのかが課題。(時間を取ることが厳しい状況の中で) 班長の保護者とお話もてれば良いなどと思う。

(地域) PTA 役員以外の方は(防犯ボランティアの) 認知度が低いのがほとんどか？

⇒ (地域) 人とのつながりを大事にしてほしい。

⇒ (地域) お父さんも協力してほしい(以前よりは積極的にはなったと思う。)

#### ◆4. ①学校行事の精選について

5年自動車工場見学→企業秘密のために見学不可の場所も多く、オンライン見学会への変更をした。

また、バスの確保が難しくなっている、バス代をはじめ様々な物の値段の高騰していることもあり、ほかの学年についても、見直しを進めたい。

#### ◆人事に関する報告

介護休暇により人事異動1件。異動に伴う加配で新たに1名赴任。産休に伴う人事異動1件⇒最終的に1名の欠員。スクールアシスタントの時間調整で対応する。

#### ◆学校だよりについて

(地域) やはり配布を再検討していただきたい。

(学校) 昨年、学校からの配付物をメール配信にした際、各自治会にアンケートを取った。

「回覧が回ってくる頃には1か月遅れの情報になっている」「多くの回覧板に入れ込む作業が大変」「学校ホームページで閲覧できる」などの理由により、多くの自治会は紙での配付でなくてもよいとの回答をいただいている。再検討をということなので、再度同様のアンケートをとるか別の方法で意見の聴取をするかを考えて、次回運営協議会で報告したい。

以上